

SAGA FIRE PREVENTION BUREAU

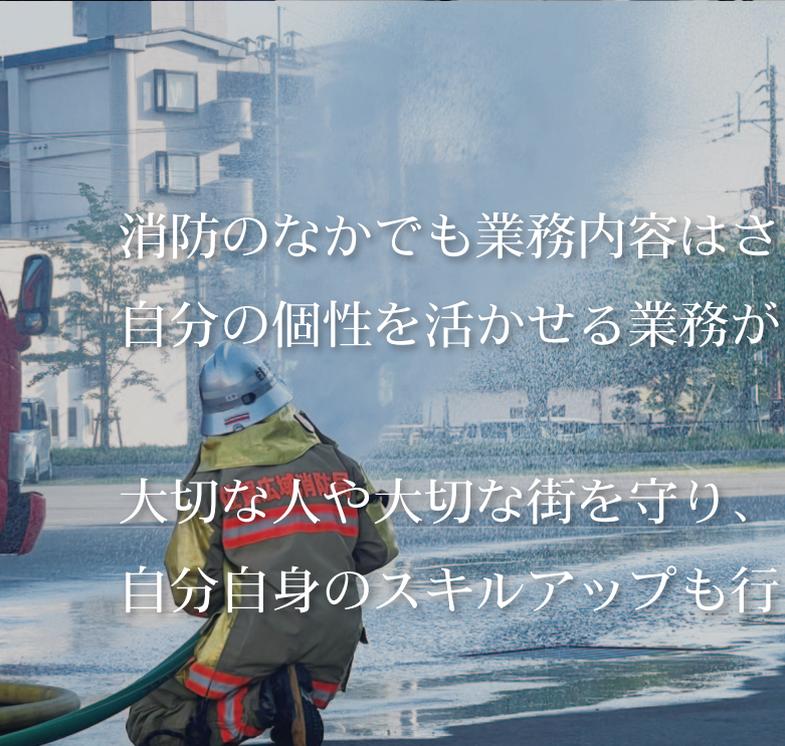


佐賀広域消防局

女性活躍推進



やりがいがあり、
自分らしく働ける職場



消防のなかでも業務内容はさまざま
自分の個性を活かせる業務が、たくさんあるはずです
大切な人や大切な街を守り、
自分自身のスキルアップも行える



佐賀広域消防局 で働いてみませんか？



消防隊

火災の状況を把握し早期の消火、
周囲の建物への延焼を防止する



救急隊

傷病者の状態を確認し必要な応急処置
を行いながら医療機関へ搬送する



指揮隊

災害現場の責任者と共に必要な情報
の収集及び管理を行う



救助隊

要救助者を災害現場から安全な場所へ
救出する



NBC 災害対応

検知活動、除染活動、被害の拡大防止
を行う



水難救助隊

水上又は水中の要救助者を救出する



はしご車運用

高層階からの要救助者の救出や高所
からの消火活動を行う



土砂災害対応

土砂を排除したり、障害物を移動する



佐賀県防災航空隊

陸上のみならず空路からの災害対応も
行う（佐賀広域消防局から職員を派遣）



消防の 様々な業務



指令センター

119 通報を受付、必要な隊を出動させ、
情報を集約し他機関との調整も行う



音楽隊

音楽を通じて住民の火災予防思想の
普及を行う



情報収集用ドローン運用

上空からの映像で災害時の情報を
俯瞰し収集する



総務課

文書の管理や消防庁舎設計や維持管理、
人事管理、財政面の運用を行う



予防課

消防法、条例等により定められた
各種検査や許認可を行う



警防課

災害活動を円滑に行えるような運用や
訓練を計画し、車両の企画や整備を行う

職員からのメッセージ



佐賀県消防学校教官

佐賀広域消防局に採用された18年前、女性が水難救助隊に配属されるとは誰も想像していなかったと思います。“女性活躍推進”とは、先入観や固定観念を取っ払い、『男女とも一人ひとりが働きやすく、個性を最大限に発揮できる職場環境』を推進しているものとわたしは信じています。消防の仕事は、男性が働く職場というイメージが特に強いですが、今はまさに転換期に突入。個性の数だけそれぞれの道があつていいと思います。

佐賀広域消防局は、人々を守りたいという強い意志があるのなら、性別を問わずあなたの道を切り拓く準備が整っています。なぜなら、消防の教育機関で働く今は、新人だった頃のわたしには全く想像も付かないことだったからです。

幾通りもの道の先で、あなたらしく
輝ける消防花を一緒に咲かせましょう!

指揮隊

小さいころから消防士に憧れがあり、事故や災害の現場の最前線に立って人を助ける存在に自分もなりたいという思いで、高校卒業後は迷いなく消防の世界に入りました。

現在は指揮隊員として勤務しており、火災や救助の現場での情報収集や部隊把握の任務を担当しています。私が仕事をする上で大切にしていることは、「自分の目標に忠実に」です。確かに、消防は体力・筋力が必要な場面は多々ありますが、非力な自分だからと目標を諦めることはせず、どうしたら解決できるのかを常に考えるようにしています。

佐賀広域消防局には400人以上の職員が勤務しており、様々な考え方や価値観を共有することができますし、困難が立ちばだかっても多くの先輩方がいろいろな角度から解決策と一緒に考えてくれます。支えてくれる仲間への感謝を忘れず、次は自分が後輩の支えになれるかと思っています。助けを求める人を救いたいという強い気持ちがあれば大丈夫です!

自分なりに進める道と一緒に見つけていきましょう!



救急隊

私は、救急隊になりたいという夢があり、救急救命士の資格を取得し、入局しました。現在、救急隊に配属され、救急隊として出動するだけでなく、市民の方に応急手当の指導なども行っています。以前、女性の傷病者のもとへ出動した際に「女性の救急隊員がいてくれて、安心しました。」と言われたことがあり、救急隊に1人女性がいるだけで、さらに安心感を与えることができていると実感したことがありました。

消防は、男性中心の職場であるイメージがあり、体力的なハードルは高いと思いますが、きめ細やかな対応力があるのが女性の強みです。このように女性消防士が活躍できる場面もたくさんあります。さらに、佐賀広域消防局の上司や同僚の支え、協力があり、私自身とても楽しく仕事することができています。

「人を守り、地域に貢献したい」

そんな思いを持つ皆さんと一緒に働ける日を楽しみしています!



総務課人事係

消防の業務は多岐に渡り、さらにチームでの仕事もあれば、個人での仕事もあるなど様々であると感じています。私は、救急救命士資格を取得してから入局し、指揮隊や救急隊を経験、現在は総務課人事係で業務を行っています。私の担当業務は、採用試験・健康管理・サービスに関することが主で、現場活動は行いませんが現場の隊員が活動するために必要な業務だと感じています。消防には、このように現場活動隊員を支える業務もあります。

仕事を続けていく中で、時々、不安に思うことや悩むことがあります。しかし、頼りになる上司・同僚に支えてもらい、今がありますし、これからも相談し、協力してもらいながら仕事を続けていきたいと思っています。佐賀広域消防局には話しやすい、相談しやすい柔らかい雰囲気があると思っています。少しでも消防に興味を湧いた方は、ぜひ消防に関する SNS などを見ていただきたいと思っています。

一緒に働ける日を楽しみにしています!



佐賀広域消防局 管内

- 佐賀市
- 多久市
- 小城市
- 神崎市
- 吉野ヶ里町

4市1町で構成されています。

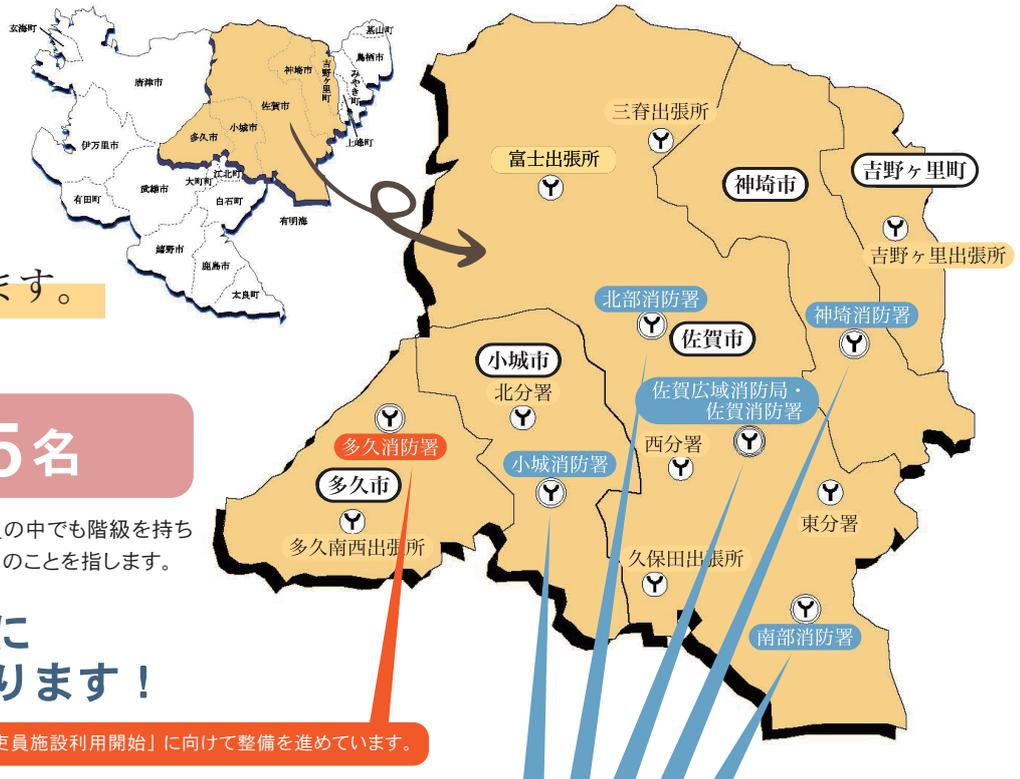
県内最多 現在

女性消防吏員15名

消防吏員とは、消防局・消防署に勤務する職員の中でも階級を持ち消防活動を行う職員です。一般的に「消防士」のことを指します。

色付けされた消防署等に女性消防吏員施設があります！

多久消防署については、「令和9年度からの女性消防吏員施設利用開始」に向けて整備を進めています。



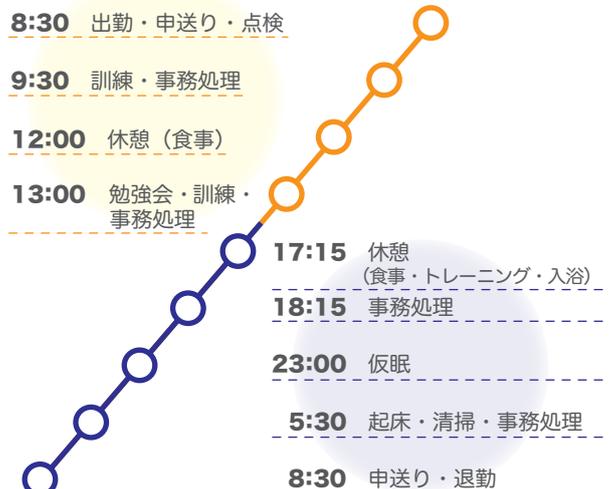
女性消防吏員の施設は区画されており、区画されたスペースの中に仮眠室やお風呂、トイレの施設が整備されています。



勤務サイクル(例)

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
31	1 勤務	2 非番	3 勤務	4 非番	5 週休	6 週休
7 勤務	8 非番	9 勤務	10 非番	11 勤務	12 非番	13 週休
14 週休	15 勤務	16 非番	17 勤務	18 非番	19 勤務	20 非番
21 週休	22 週休	23 勤務	24 非番	25 勤務	26 非番	27 勤務
28 非番	29 週休	30 週休				

非番日：「職場からの連絡があれば速やかに出勤できる状態」の休みの日
週休日：あらかじめ決められた休みの日



佐賀広域消防局 利用できる制度

令和5年度
育児休業取得率 **93.3%**!

産前産後
休暇



出産補助
休暇

介護休暇



職場全体で取得率向上に
取り組んでいます!



部分休業

短時間
勤務



育児休業

女性消防吏員の一例をご紹介します



育児休業取得者のメッセージ

妊娠が分かった時は救急隊で現場活動をしていたので、他の人に迷惑をかけてしまう…と思ったのですが、「仕事の代わりはいるけど、母ちゃんの代わりはないから気にするな」と声をかけてもらい心が軽くなったのを覚えています。妊娠中の妊婦健診等は特別休暇制度を活用して受診していました。この制度を活用する事で突発的な体調不良等に備えておきたい年休が減らないので助かりました。その後産前・産後休暇を経て育児休業に入りました。この時期にゆっくりと子供と向き合う時間が取れた事は大変ありがたかったです。仕事復帰後は、部分休業制度を活用し、30分遅出して30分早退するという勤務スタイルとしています。30分間違うだけで、通勤ラッシュの渋滞を回避でき保育園の送り迎え等大変助かっています。今後も様々な制度を活用して、ワークライフバランスがとれた生活を送っていきたいと思います。

Q & A

Q / 採用後はすぐに災害出動できるのでしょうか？

A/ 採用後は消防署等へ配属される前に佐賀県消防学校で約6か月間、全寮制で初任科教育を学びます。初任科教育では消防士としての基礎的な知識や技能、体力を身につけます。

Q / 危ない現場へも出動するのでしょうか？

A/ 全ての災害出動において絶対の安全はありませんので、出動することとなります。私たち消防士は要救助者を危険な場所や危険な状態から助け出したい一心で仕事をしています。危ない現場であっても、最大限の危機管理を行い、活動できるよう、隊編成によって多くの目で危険を察知し安全な活動を行うとともに、日頃から訓練に取り組み、自分自身や隊全体が怪我をしないよう気を付けています。

Q / 異動はありますか？

A/ 管轄市町内での異動があります。異動では勤務地が変わったり、業務が変わります。

Q / 女性が採用された場合にどのような部署へ配属されるのでしょうか？

A/ 安全、妊娠出産に係る機能の保護の観点から有毒ガスに従事する場合と放射線に関する災害のみ、性別によって基準の違いがあります。その制限以外、性別は配属に関わりませんので、消防隊や救急隊、救助隊など様々な配属先があります。

Q / 佐賀広域消防局で実際に女性消防吏員はどのような隊や業務を経験しているのですか？

A/ 総務課・予防課・指令センター・指揮隊・救急隊・消防隊・水難救助隊・消防学校教官を経験された職員がいます。

Q / 体力が不安なのですが、どうすればよいのでしょうか？

A/ 採用された後には初任科教育を受け、基礎的な体力をつけることができます。他にも、日頃の訓練やトレーニングに努めることができます。

Q / ライフイベント（結婚・妊娠出産・子育て・介護等）があった方でも働き続けることはできるのでしょうか？

A/ 休業や休暇をとりながら生活と仕事を両立し、働き続けている職員も多くなります。





佐賀広域消防局



佐賀広域消防局

🔍 検索

